

会 議 録

会議の名称		第 5 回（仮称）中根・金田台地区小学校開校準備委員会			
開催日時		令和 7 年 3 月 5 日（水） 開会 16：30 閉会 18：00			
開催場所		栗原交流センター			
事務局（担当課）		教育局 学務課			
出席者	委員	渡辺 オリエ、海老原 仁美、鶴田 真希、大崎 純一、 岡部 智恵、大畠 ひろ美、飯塚 ちはる、山内 寛子、 関 美智子、佐伯 鉄夫、桜井 聡史、三輪 俊一、 飯塚 真由美、小林 真理子、沼野 武			
	事務局	学務課課長 笹本 昌伸、学務課課長補佐 川又 文江 学務課係長 大友 博幸、学務課主査 菅原 理恵 学務課主任 篠原 周平			
公開・非公開の別		☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開		傍聴者数	0 人
非公開の場合はその理由					
議題		1 校章案の選定について 2 体操服について			
会議録署名人			確定年月日	年	月 日
会議次第	1 開 会 2 議 事 (1) 校章案の選定について (2) 体操服について (3) その他 3 閉 会				

< 審議内容 >

1 開会

事務局：定刻となりましたので、これより第5回（仮称）中根金田台地区小学校の開校準備委員会を開会いたします。どうぞよろしくお願いいたします。次第に入ります前に、一つお願いがございます。本日の委員会はAIによる議事の文字起こしを自動で行うシステムを使用しています。このため、大変お手数ですが、ご発言の際ははじめにお名前をおっしゃっていただきますようお願いいたします。

それでは、これより議事に入りたいと思います。議事の進行につきましては、委員長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

委員長：本日傍聴される方はいらっしゃいません。それでは議事を進行していきたいと思います。

まず(1)番の校章案の選定について、事務局からご説明をお願いします。

事務局：まず資料1をご覧ください。

今後のスケジュールですが、本日の委員会で、校章アンケートについて検討していただき、来週の3月12日ごろから1週間程度の期間でアンケートを実施し、3月下旬に開催する第6回開校準備委員会において、校章のデザインを最終選定していただく予定です。

次に資料の2をご覧ください。

校章のデザイン制作について前回の委員会で皆様から児童のデザインから推薦いただいた物をお示しした上で4名の方に最大2点のデザインの製作を依頼しました。そのうち1名の方は辞退されましたが、3名の方からご提出いただいているデザインを資料2の方にまとめております。3枚目、4枚目に複数のデザインをしていただいている方がいらっしゃるんですけども、お1人につき最大2点という依頼の内容でしたので、皆様の中で、この6点の中から2点に絞っていただければと思っております。

今回いただいたこのデザインに加えて、応募の際に保護者様からいただいた、2点のデザインを追加して、最大8点の中からアンケートを実施していただくような形になるかと思います。

アンケートの実施方法なんですけれども、資料3としてお配りしておりますようにデザインの公募や校名の公募などと同様にアンケート用紙をお配りして回答していただくことも可能ですが、今回は作品数が多く、1枚に収めてしまいますと1つあたりのデザインが小さくなってしまうということと、あとは印刷の都合上、色がここまで鮮明に出ないので、紙でのアンケートではなくて、校名の最終アンケートをグーグルフォームで行ったかと思いますが、同じ形でグーグルフォームから回答いただいた方が、皆さんに、より鮮明に見えていただけるかなというふうに考えております。

本日は、校章アンケートについての実施方法や、アンケートの対象などの協議をお願いできればと思います。

事務局から以上です。

委員長：ただいま事務局から説明がありました校章案の選定について、アンケート内容を検討していきたいと思います。

その検討する方としては対象をどうするか。それから方法をどういうふうにするか。あとは期間ですね。一番早めに決まりそうなのは期間ですのでこちらから先に決めてしまってもよろしいでしょうか。

では先ほど提案ありましたように、3月12日で1週間程度ですので、3月19日までということになるかなと思います。ただ、小学校の場合、18日に継志式、卒業式がありますので、6年生に関しましては3月17日までの回答になります。期間につきまして何かご意見等ありましたらお願いします。

よろしいでしょうか。

では期間につきましては3月12日水曜日から3月19日水曜まで。6年生に関

しては、3月17日までに回答いただくということでお願いしたいと思います。
次は対象になります。

こちらは3つの小学校の子供たち、それから保護者の皆様、地域住民の方々になると思いますが、校名アンケートもこの方たちが対象だったかなと思うんですけど、今回も対象は同じでよろしいでしょうか。

はい、ありがとうございます。

では対象としましては、3つの小学校の子供たち、それから保護者の皆様と地域住民の皆様ということでいきたいと思います。

次に方法です。

先ほど事務局の方から、紙を使う場合とグーグルフォームを使う場合の提案がありましたが、資料3の方をご覧くださいと8つのデザインを載せると、結構内容が細かくなります。あとは色味の問題でというお話もありましたので、グーグルフォームの方がもし子どもたちが抵抗なければいいのかなと思います。子どもたちが紙でなくても大丈夫というのであればグーグルフォームで進めていきたいと考えております。回数は子供たちも保護者も応募は基本1人1回ですね。これでよろしいですか。では子供たちも含めて紙媒体ではなくグーグルフォームでということでアンケートを進めていきたいと思います。

次に先ほど

説明がありました、たくさんデザインをしていただいた方がいらっしゃいます。選定のため、まず資料をご覧ください確認をお願いしたいと思います。

今ご覧いただいたデザインの中で、先ほど事務局の方から説明がありました、たくさんデザインしていただいたところなんですけど、こちらの中から2点をこの委員会の方で絞っていただければと思っております。

先ほど資料3の中の③と④はあくまでアンケートのイメージなので、別にこれが決定というわけではないので、この部分に入るものを皆さんでお話させていただきたいと思います。

はい、お願いします。

委員：1番と3番のマークがちょっとデザインとして似ているかなと思うので、この6点の中から選ぶのであれば右側に桜が流れているようなものではないほうがいいのかと思いました。

なるべく似ていないようなデザインを選んだらいいかなと個人的には思います。

校章案の児童のデザインを基にして作ってくださっていて、4番は他のものと似ているデザインがないのでそのままでいいかなと思うんですけど、3番と1番がちょっとと似ているので違うのがいいかなと思います。ちなみにBがいいかなと思います。

委員長：今推しということでBがありました。

資料3の①と③のデザインが似ているということで、選定にあたっては意見をちょうだいしました。

他に皆さんにご意見をたくさん出していただければと思います。

では、お1人ずつ推しのデザインを自由に2、3個お願いします。

委員：私はB、C、Eがいいかなと思います。

委員：私はA、Bでお願いいたします。

委員：私は先ほどお伝えしたB、Dです。

委員：3つまでだったらA、B、Cでお願いします。

委員：BとCとDでお願いします。

委員：CとEが良いと思いました。

委員：BとDでお願いします。

委員：CとDでお願いします。

委員：BとDでお願いします。

委員：AとBでお願いします。

委員：A1つでお願いします。

委員：私はAとCでお願いします。

委員長：拮抗しましたね。

私としては委員さんのご意見ももちろんわかるんですけど、やっぱりAが捨て難いかなというところもあって、AとEです。

Bが一番得票数が多かった気がしますね。一番多かったのがBなんですが、Bに関しては決定でよろしいでしょうか。これはこの資料3のデザイン通りですね。ではもう一つについてはAとCが拮抗していますので挙手でいきたいと思います。では私も挙手するので事務局の方で数えていただいてよろしいでしょうか。ではAが良いと思う方。

ではCが良いと思う方。

事務局：Aが6名でCが7名でした。

委員長：では今、手が挙がったCの方でよろしいでしょうか。

それでは資料3の③のところへ入るのは、BとCになります。

ということで、このたくさんデザインをいただいた中ではBとCを選定させていただきました。ではデザインを絞りましたので、先に進んでもよろしいでしょうか。

では体操服の選定についてですが、まずは事務局から御説明をお願いします。

事務局：事務局です。

体操服について、まずスケジュールからご説明させていただきますので資料の4をご覧ください。

小学校の指定の体操服を作る場合なんですけれども、まず体操服メーカー数社によるコンペを行いまして、各社の体操服をPRしていただきまして、皆様にメーカーを1社決定していただいた上で、選定したメーカーと実際に体操服の製作に向けて調整をしていただいて、メーカーさんの方でサンプルを作ってください形になりますので、そのサンプルを基に、準備委員会の中か、もしくはアンケートを行って体操服の方を最終決定していただくという流れを想定しております。

メーカーとの調整の都合などで、スケジュールが多少前後するかとは思っておりますが、次回の委員会でメーカーの選定方法などを検討していただいて、実際に事務局の方でコンペをやる場合にはメーカーの方を数社選びまして、4月ごろの準備委員会で実際にメーカーによるコンペを行って、皆さんにメーカーを決めていただきます。

そのあとサンプルを作ってもらいまして、大体1ヶ月半から2ヶ月ぐらい時間を見まして、6月頃にメーカーさんにサンプルを提示していただいて、その後

アンケートなどで体操服を実際に決めていただくというスケジュールで、7月から8月ぐらいまでには体操服が決定するというような形をイメージしております。

続いて資料の5をご覧ください。

みどりの南小学校、みどりの南中学校の制服と体操服の選定までの流れをまとめております。

みどりの南は小学校と中学校どちらも開校という形でしたので、体操服と制服、どちらも選定しております。

まず制服について、すべて指定にするのか、ジャケットやネクタイなどの一部を指定にするのかというようなアンケートを実施しましたので、その中で体操服についてもみどりの南小学校と谷田部南小学校とみどりの南中学校の2小1中の学園で同じ体操服にするのか、それとも小学校、中学校それぞれの体操服にするのかというようなアンケートを行った上で学園統一の体操服を製作するってというような方向で進んでおります。

体操服、制服メーカーの3社に来ていただいてコンペを行いました。コンペの結果、選定されたメーカーとそれぞれ製作に向けた調整を行いまして、デザインのサンプルといいますか、デザイン案を3点提示していただいて、そこからアンケートを行いまして最終的に制服、体操服を決定したというような流れになっております。

本日は小学校の指定の体操服を作るのかですとか、その選定方法というところについて、お話いただければと思っております。

事務局からは以上です。

委員長：はい、ありがとうございました。

ただいま事務局から説明がありましたが、アンケートを取る前の段階でお話をさせていただきますと、体操服がいるかいないかの問題が意見としては出た

んです。小学校の1年生から6年生は成長が著しいので、コストパフォーマンスがよくないっていう人もいて、いらんんじゃないのかなっていうこともあったんですけど、最終的には作るっていう方向で話が流れていきました。それは2小1中の共通のものをお願いいたしますっていうことでアンケートを通して、決定していったという流れがありますし、ご意見としては、半袖、半ズボンは共通のものでもいいんだけど、長袖、長ズボンはいらんんじゃないとか、そういうご意見もありました。ですから、そういうようなご意見をこの中で揉んでいただけるといいのかなというふうに思います。体操服って高いよねという意見がたくさんあるので、そういったお金の面も出てくるので、その辺りのお話も保護者の方からあると助かります。よろしくお願いします。

委員：私は個人的には、体操服はなくてもいいかなっていう気がしています。でも体操服を必要と思っている人がどれぐらいいるのか、まずそこをアンケートにかけるっていうことは日程的には難しいんですか。

体操服を作るかとか、あとは半袖、半ズボンだけにしますかとか。

その決定をここだけで決めちゃっていいのかなっていう感じがしていて、日程的なこともあったりするので、無理にではないけど、その辺は皆さんどうでしょうか。

委員：体操服はあってもいいと思うんですよ。

ただ、ファストファッションじゃないけど、今は洋服が安くなっているのに、体操服の値段はそのままみたいな、そこに違和感があるんですね。

結局服は買わなきゃいけないので、なんでこんなに体操服が高いのっていうところは、保護者が違和感を覚えているのかなというところがあるので、それ相応の値段のものであれば、どっちみち買わなきゃいけないものなので、体操服が指定のものではないにしろ成長に合わせて買うっていうのは、それは普段着

も変わらないので、価格が時代にそぐわないのかなというところで、多分そういう意見があるのかなとは思っているので、結局は価格次第かなと思います。

委員長：事務局さん、今のご意見はみどりの南小学校と中学校のアンケート項目に入っていましたか。

事務局：みどりの南小学校、中学校のアンケートで体操服については、2小1中にするか、みどりの南小、中で別々で作るかっていう項目だけなので、作るかどうかとか、そういったところについて委員会の中で長袖、長ズボン、半袖、半ズボン、全部指定で作らしようというところは委員会の中で様々な議論があった結果、決まったっていうような形でした。

委員長：その議論を経て体操服を決めていきましたよね。

あともう1つは価格が高いっていう部分について、これは業者の選定とかそういうことも関わってくるんですか。

事務局：メーカーを選定する際には、体操服の材質や価格についてはすべて説明してはいただいています。

その上で、このメーカーがいいっていうのを選んでいただいて、そのメーカーと具体的にどういうデザインにするとか、そのメーカーで扱っているどの商品にするとかっていうのを決めていただいたっていう感じになっているので、最後に価格が提示されたというよりは、ある程度価格も確認しながらメーカーさんと調整をして、アンケートで保護者や児童の皆さんから選んでいただいて、最終的に決まったっていうような形です。

委員長：学校側からの考えを挙げさせていただければ、例えばパーカーとか、

裾が広がったズボンとかそういうものは危険なので、やっぱり運動に適した服装ってところだと、体操服を着ていただいた方が、先生としてもその子どもたちに声掛けがしやすいっていう意見はあります。

ただ、価格的なことはやっぱりあるので、大きさを全部網羅する体操服ってないかなと思うので、それであれば半袖と半ズボンだけ揃えて、長袖、長ズボンについては保護者にお願いをするっていう感じでもいいのかなというふうには、その場では意見が出ていました。ただ最終的には作ることにしたんですけども。

ただ、安全面を考えてっていうところで、保護者の方にも理解されるように、学校としては説明していくのかなというふうに思います。

はい、お願いします。

委員：6年生とかは新しい学校に1年間だけいることになると思うんですけど、例えば、前の栗原小のジャージを使えるというのは、何か条件付でできたりしないんでしょうか。

委員長：同じようなご意見はみどりの南の時にも出たんですが、着られるうちは着ていただいてよいというふうに私たちは判断をしています。

なので、ごきょうだいがいれば、当然、上のお子さんからもらうことができると思うので、着られる間は着ていただいていいのかなということで、着ていただいて構わないというふうに思います。

無理やりその新しい学校の体操服を購入してもらうってことはないので着られるのであれば、もちろん1年生から6年生まで来ていただいても構わないです。ただ、買い替える際には新しいものを買っていただくというようになるのかなと思うんですけど。

それがこちらの仮称さくら小学校の方でも同じようにやりますよね。

委員：すみません、伺いたいのは、6年生だけ前の学校の体操服でいいのかということです。

委員長：もちろんそうです。

委員：新しい学校のやつは別に買わなくてもいいっていう話ですね。ありがとうございます。

委員：栗原小学校で2年くらい前に体操服のアンケートをとった気がするんですけど、その時の結果がフィードバックがなかったので、みんながどう思ってるっていうのはちょっと気になっていて、2年前だったとしてもデータがあるのであれば私達も参考になるのかなとは思ったんですけど。

事務局：事務局です。

今の件なんですけれども、確かに議員さんからの質問か何かの絡みがありまして、学務課ではないんですけども教育局の中でそういった調査をしたような気がします。私も気がしますレベルになっちゃうんですが、その担当課の方とかには、データがあるかの確認はしてみます。

委員長：はい、お願いします。

委員：ちなみに、今、つくば市内の小学校で指定の体操服がない学校っていうのはあるんでしょうか。あるとしたらどれぐらいあるのかというのをお聞きしたいんですが。

事務局：事務局です。

吾妻小学校はもう指定にしないことにしたということは聞きましたが、それ以外ではちょっと聞いたことはないですね。

どうしても外国人の方とか短期だけいらっしゃる方とかも多いという事情があるからというふうにお聞きしました。

委員：もし体操服がなくなった場合は、体育の時間は各自スポーツができるような格好を準備していくってということなののでしょうか。それとも普段の私服で動きやすい恰好というふうになるのでしょうか。

委員長：その線引きが難しいんです。

委員：動きやすい格好、スポーツができそうな体操服に替わる動きやすい恰好というものを着て来てくださいねっていうふうになるとか、それか普段着ている私服でやるのか。体育をやるときでも、こういう服装を避けてくださいとかという感じにでやるのでしょうか。

委員長：パーカーはやはりいろいろ引っかかってしまって首が危ないっていうところがあるので、そういう服装でなければ、基本子どもたちは動きやすい服装はしているかなとは思うんです。あとはジーパンですね。伸縮性の問題や汗をかいてしまうというところについて考えていただければ特に指定というか、こういうものをつていうのは、学校としては保護者のご判断にお任せするところかなとは思います。

委員：高学年になるにつれて、おしゃれをしたくなる子がいると思うんですが、そうするとまた先生にすごく負担がいつてしまう。

親とのもめごとだったりとか、動きやすいって何だろうっていう混乱にもなる

のかなというのを個人的には思っています。

なので体操服があった方が色々とスムーズなのかなって思います。

これは良いのか悪いのかどうなのかなとか、子供は自分では良いって言うけれども、本当に体育に適した服装なのかなというのが親としても判断に迷う部分が出てくるなと思ったので、体操服があった方が良いのかなと思いました。

委員長：ありがとうございます。はい、お願いします。

委員：体操服についてなんですけれども、去年に体操服のハーフパンツの下にはスパッツ、タイツを履いてはいけないとか、そういう細かいことを言われたんですけれども、それはオフィシャルなものなのかっていうのと、あと体操服を買う場所が1ヶ所しかないので買いづらいというのがあって、もうちょっと買いやすいといいんですけれども。

委員長：みどりの学園さんは、カスミでの取り扱いがあって、栗原と栄はファミリーマートでも扱っていましたよね。多分、業者さんとの関係も出てくるかなと思うんですが。

委員：九重小の話は2年前ですかね。

そのとき聞きましたのは、例えばスパッツとかを履いて縄跳びとかをやっていると運動しているうちにすごく暑くなっちゃうんですね。それでその都度脱いでいきますとかそういうことになるよりは、下は半袖、ハーフパンツ、上は寒いときは長袖ジャージ、長ズボンがスタンダードで、暑くなったらジャージを脱ぐっていう形の方が子どもの運動の妨げにならないであるとか、運動をして汗をかいてしまうことなどがあるので、校医さんと養護教諭とかと検討しながら

そういう結論に達した経緯と、あと転んだ時に、怪我を消毒がしやすいとかいろいろな面で、学校医と相談しながら、保護者にそういうお手紙を出した経緯がございます。

委員：服装としては脱ぎ着できて、体温調節がしやすいというのがやっぱり基本だと思うんですね。

だから栄小でもやっぱり体育のときには基本的に長袖の上下で調整するっていうような感じでやっているかなと思うんですけど。

委員長：同じような問題では栗原小学校でも、保護者の方からご相談もありました。

ただ今はジェンダーレスの問題もありますし、あとは例えば傷があって長いものを履きたいという希望の方もいらっしゃるかなと思うので、そこは臨機応変にご相談に応じている状況です。

あとは例えば運動会などでみんなが揃うところでは、もちろんご相談をして着用を促す場合もありますが、その辺りは保護者の方がご判断して下さって、ほぼ揃うのかなっていう状況でした。

ただ、その辺はやっぱり時代的な流れもあって、あまりこうかっちり決めてしまわないほうがいいのかなって私見ですけど考えております。

委員：体操服に関しては5年生になる時に新しい学校に行くので、買わなくていいのであれば金銭的な部分で楽だなと思うんですけど、先ほどおっしゃられた安全面を考えると、遠足とか体操服で校外に出るので、先生から見た時に同じ服の方が見守りやすいとか、あと学校と全然関係ない人が見ても、離れていたらこの子はあの学校の子だってわかったりとか、ということを考えると体操服があった方が良いのかなと思います。

あとはこれ良いけどこれは駄目っていう線引きがすごく難しくなってしまうので、体操服があってもいいのかなと思います。

あとは、買いやすくて、買いに行く場所もあってっていうのが理想です。以上です。

委員長：はい、どうもありがとうございます。

先ほどもありましたけど、やはり高学年のお子さんたちは、今着ているものが着られれば、そのまま5年生、6年生になっても着ていただいて構わないんですが、今ご意見いただいたように、安全性を考えるとあっても良いのかなというのもあったので。事務局さん、今回の委員会で体操服を作るかどうかの判断はした方がいいんですか。

事務局：体操服を作る場合に、この後の流れで、メーカーを呼んで、コンペをしてっていうその流れが決まれば、次回、作るか作らないかっていうのを決定していただいても大丈夫かなと思います。

作る場合に、この流れに沿って次回委員会で協議していただくっていうような対応ができるので、作るか作らないかは次回でも問題ありません。ただ作る場合にはこういう流れでいきますっていうところは今日決めていただきたいなと思います。

委員長：作る場合の流れは先ほど説明があったようにメーカーを募って、コンペを行うという方向ですね。

委員：個人的にですけれども、栗原小に関しては私の方でアンケートを作って、保護者向けに今日話し合ったこと、作ることのメリット、デメリット、作らないことのメリット、デメリットをまとめてアンケートをしてもいいかなと思っ

たので、決めるのは次回でもいいですかってことをちょっと聞きたいんですけど。

私の周りだと体操服なくてもいいよねっていう話を聞くんですよね。そうすると体操服を作るとした時に個人的に何かエビデンスが欲しいということではないけど、ある程度作ると決めたことに対して、背中押してくれる数字が欲しいと思ってしまっています。

デメリット、メリットをきちんと整理して、その上で本当に体操服が必要ですか、作った方がいいと思いますか、思いませんかというのを、私は学校の保護者に聞いてみたいなって個人的に思っていて、自分がアンケートを作ってもいいかなと思って、聞いてみました。

PTA としてではなくて、準備委員会の栗原小の準備委員として聞いてもいいのかなと思うので、来週持ち越してもいいですかっていう質問をさせていただきました。

委員長：そうすると栗原小だけでするってことはできないので、もしアンケートを取るのであれば、3つの小学校全体でやったほうがいいと思います。保護者さんは皆、新しい学校のことに興味があるでしょうから。

委員：今の話を聞いていると、やっぱり先生も大変だし、判断基準も難しいし、その都度先生に連絡するのも申し訳ないし、何かいろんなことを考えると体操服は必要かなって思ったんですが、多分いらないって思う人も今の時代、結構いると思うので、そういうメリット、デメリットを書き出した上でそれでもいらないという人が多いのか、いるっていう人が多いのか、みんなの意見を私も聞いてみたいなと思いました。

委員長：いかがでしょうか。今お2人のご意見ちょうだいしましたが。

委員：新しい学校に行く方たちだけにアンケートをするということですか。

関係ないって言っちゃいけないけど、新しい学校に行かない保護者に体操服を買うか買わないかを聞くのもどうかなと思うのと、アンケートを新しい学校に行く子だけに絞るとすると、例えば栄小だとそんなに行く児童が多いわけではないので、担任の先生が行くと思っているその地域に住んでいる子を見つけて個別に配って回答しなければいけないので難しいかなと思います。

委員：アンケートを取ればなと思ったんですけど、今のお話を聞くと、なかなかそのアンケートの対象とか期間とかを考えるとちょっと難しいのかなと思っています。でも、今ここにいる方のいろいろな話を聞くと、体操服がベースとしてあって、でもその選ぶというかこの学校の体操服はこういうものですよというものを作っていくけれども、3つの学校から集まるわけで、3つ学校のそれぞれの既存の体操服がまだ着られる状態で行くっていう人もいるわけだから、高学年とかにかかわらず、前の学校の既存の体操服がまだ使える方に限ってはそれを着用してもいいっていうことであれば、やっぱり新入生はそういうのがないと小学校用の運動するための服をお持ちでないわけですから、新しい学校の体操服っていうのは、1つ作っていく方向で、その上で既存の体操服を使用してもいいっていうことであれば、アンケートを取らずに新しい体操服を作っていく方向に舵を取ってもいいのかなと私は思ったんですけど。

委員長：はい。お願いします。

委員：先ほどのアンケートのお話を伺って、もうちょっと広い視野で、ざっくりと体操服についてあるかないかってどう思いますかっていうようなアンケートを全体的に行うのはどうでしょうか。

例えば、なくてもいいっていう方が多くても、私たちが判断する基準として意見を取ってみるのはいいんじゃないのかなと思います。

保護者の声はどうなのかなっていう基準として、あくまでも目安としてのアンケートで、その結果が出たから体操服を作りませんではなく、目安として、こういう意見があるっていうことを判断の基にして、この委員会の皆さんで決めるっていうのはどうでしょうか。

そうするとアンケートの対象をどうするかっていうのもなくて、全体的に小学校だけでいいと思うんですけれども、小学校の6年生も全部含めて、体操服についてどう思われるかっていうので必要か必要じゃないかっていうのを伺ってみるっていうのはどうかなというふうに思いました。

委員：流星台地区だけに関してでしたら私の方でアンケートができるので、その意見が通るよっていうことではなくて、先ほどおっしゃった話し合いのベースというか、行く人たちはどう思っているんだろうなっていうところは取れるので、流星台だったら取れます。

委員長：ありがとうございます。

いろいろご意見ちょうだいして、いるかいらないかっていうはっきりとした2択のアンケートではなくて、先ほどおっしゃったように意識調査的なものを全体にかけてもいいのかな。

もちろんそれは参考にさせていただきますというスタンスですというのを載せていれば、アンケートやったのに駄目じゃないかみたいなことにはならないと思うんですけど。

委員：数年前にやったアンケートが他の課に聞いたらデータが手に入るかもしれないって事務局の方からお話があったので、それがあれば、それを見せてい

ただいて次回のこの委員会で決めるっていうのもいいのかな。

アンケートを作るのも、対象を絞るのも大変なので、その何年か前に全体にとった意識調査っていう形ぐらいのものでいいのであれば、以前あった結果を教えていただければそれが参考になるのかなって思ったんですけど、この短い期間でアンケートを作って、取って、集計して、というのが大変かなと思いました。

委員：私もこれで決めるアンケートではなくて、あくまでも皆さん方がどう思っているのかなっていう情報をただ欲しいと思っていて、こういう意見が出ましたけど、皆さんはどう思いますかっていうのが気になっていて、その上で何となく意見が見えるっていうのがいいなと思っています。

例えばグーグルフォームで作って、流してすぐに意見が見られればいいかなぐらいな感じの考えでした。

前のアンケートはどういう内容だったかも全然覚えてなくて、なにか制服のアンケートを取ったかな、ぐらいだったので、その時のアンケートの内容が今話にあった内容に合っていなかったら、それがどこまで参考になるのかわからないので、私達が聞きたい趣旨とは違うアンケートでしたっていうことだと、ちょっと使えないかなと思います。

時間は短いんですけど、小学校だけ、皆さんのご意見を聞いてみたかったので、無ければ無くても、ここで決めてしまったのかなと思うんですが。

委員長：はい、事務局さんですかお願いします。

事務局：もしアンケートを取るのであれば、事務局の方でアンケートを作成して、スクリレなどで、保護者の方に流してっていうのが一番いいかなと思います。

ただ校章のアンケートと時期がかぶってしまうので、そこは期間をどうするのがいいかなってところが1つ懸念点かなとは思います。

アンケートの内容は新設校の体操服を作るにあたって、皆様の意見を参考に聞かせてくださいっていう形で地域を選択していただければ、新設校の地域の方の回答なのか、それ以外の方の回答なのかっていうのは、こちらで振り分けができるかなと思うので、新設校に行かれる予定の保護者の方がどう考えてるのかっていうのは集計できるかなと思います。

事務局：あとは対象者の範囲を今後新設校に通うことになる児童の保護者さんの意見ではなくて、全体的に体操服の必要性をどう感じるかといった、先ほどおっしゃったようなやり方もできるかとは思いますが、あくまでその新設校に通うことになる保護者の意向を確認したいのか、それとも全体的にどう考えているのか。アンケートをやるうえでは、ある程度方向性があったほうがいいのかと思うんですが、対象者は新設校の保護者でよろしいですか。最終的に住所を選べるようにするので、いろんな意見を拾うことができると思うんですが。

委員：先程おっしゃったように、まだわからないという人もいると思うので、個人的には一度全体にアンケートをとって、住所を入れてもらえればと思います。

そうすると新設校に行かない人たちはどう思うんでしょうか。私たちに聞かれてもってなるのか、そこはちょっとわからないんですけど、それでいいような気がします。

もちろん回答必須ではなくて、回答をいただける方はってことでやってもらえればと思います。

3つの学校の保護者向けでもいいのではないかと考えていて、新しい学校に行

かないから興味がない人は回答しないっていう選択肢もあるのかなと思うんですけど、対象を絞ってしまうと、行くか行かないを決めかねてる人もいると思うし、それこそ九重小学校と栄小学校は人数が当初は少ないと思うので個人的にはその全体で、参考としてご意見をお願いします。

必須ではないので、ご回答いただける方お願いしますっていうぐらいでいいのではないかなと思います。

作っていただいているのであれば、話し合いの場としてはみんなでそれを基に次回検討ができると思うので、校章と被ってしまって申し訳ないんですけど、メリット、デメリットを踏まえたうえでのご意見でいいのかなとは思っています。

委員長：アンケートを取った方がいいのかなと思うんですけど、期間を校章の期間と明らかにずらすか、それともちょっとだけ被せるかその辺の判断をお願いいたします。

委員：ちなみにアンケートって子どもは対象になりますか。

子どもたちに自分たちが体操服はあった方がいいかというようなことを聞くのかということです。

委員長：お金を出している保護者様でいいんじゃないでしょうか。

委員：校章のアンケートにこのアンケートを付けて、保護者の方はもう1つアンケートがあるみたいな形で体操服の必要性をどう感じますかっていうような、簡潔なアンケートを付けてっていうのは難しいですか。

事務局：申し訳ないんですけど、校章と同時にスタートっていうのはちょっと準備の都合上、ちょっと厳しいかなと思っています。校章とちょっとずらして

実施する形にはなってしまうかなと思っています。

委員：どれくらいずらしたほうがいいんでしょうか。

ずらすと他のスケジュールもずれてきてしまうし、かといって校章のアンケートと近いとそれも大変だしっていう状況だと思うんですけど。

事務局：今回も体操服のアンケートは、保護者さん宛にスクリレで流して、電子上で回答してもらっていいんですよね。それであれば通知をするのと、回答していただけるフォームを作成できれば、あとはもう集計ができてしまうので、ちょっと準備期間だけ少しいただきたいです。

回答期間は数日とかでとかでよければ、次の委員会に結果をお示しすることはできるかなと思っています。

アンケートの内容も作った方がいいかなくてもいいかっていう、その単純なその選択肢だけなのか、それ以外に自由にご意見をいただくのも付け加えるのかとか、そういったところでちょっと集計の仕方が変わってくるかなと思うんですけど。

事務局：内容は体操服を作る必要性がありますか、というような聞き方の方でいいんですよね。

委員：例としては、今回のこの委員会でこういう話し合いをして、制服を作ること、作らないことのメリット、デメリットが出ましたが、その上で皆様は体操服作ることに賛成、反対ではないですけどなんて聞いたらいいいですかね。難しいんですけど、それでも必要性を感じますか、必要性を感じないですかなど、作る、作らない、いる、いないということだと、また私たちが話し合ったことに対する皆さんの意見が聞けないかなと思ったので、イメージとして、

メリット、デメリット、ここで話し合った内容を踏まえて、その必要性を感じるか、それでもいらないと思いますっていうのか。あとそこに自由記述を入れるか入れないかはちょっとどうなのかな。どっちの方が良いのかなと思ったんですが、入れてしまうと集計がすごく大変になると思うので。

事務局：二択のアンケートでよろしいですか。

委員：二択のアンケートでいいと思うんですが、今、渡辺さんがおっしゃったように、私たちの中でもう1回まとめて作る必要性、メリット、デメリットをもう具体的に文言にして、それを基にアンケートを作っていただくというふうにするのは、最低限にここでやらないといけないのかなっていう気がします。もう一度整理して、その体操服を作るメリット、デメリットはこれでしたねっていうのを今、この場で意見を出して、そこまでしてお願いするっていうのがいいのかなと思いました。

委員：アンケートとはちょっと違うんですが、保護者側の意見のほかに先生たちの意見は聞かなくてもいいんでしょうか。

先生のやりやすさとか、なくなってしまうたら困っちゃうところとかたくさんあると思うので、先生たちの意見を、アンケートとかでなくとも何か確認されたりとかをした方がいいんでしょうか。

委員長：アンケートを教職員にとるっていう方法もありますよね。

保護者の方と同じ項目で、意識調査でっていうことで学校をアンケートを出すのか、それともそれぞれの学校で集約するのか、どっちかなとは思いますが。安全面とかを考えるとやっぱり学校としてはあった方がいいかなという意見が多くなるのかなと思います。

ただ、その子どもたちの個性を尊重する、先ほど言いましたジェンダーレスなんかもありますので、そういうことを考えると、あった方が良いつて言い切れない部分もあって、なかなか難しいところです。

委員：日程をもう 1 回確認したいんですけど、次回 3 月末で最初に出ていた内容通りにした場合で、いらないとした場合はもうなにもないってことでいいですか。

いらない場合は会社さんをお願いするってことはないですが、いるっていうことになった時にその後の流れっていうところで、新しい学校の体操服を作ってもらうとかもあると思うんですけど、そのあたりの日程関係は間に合うんでしょうか。

事務局：次回の委員会で、体操服を作りましょうと決めていただいた場合は、メーカーをどうしますかっていうところを、またさらにご協議いただきます。コンペにしますってなると、コンペに何社のメーカーさんに来てもらいますかとか、どういうメーカーさんに来てもらいますかとか、皆さんの中で、例えばここの学校の体操服メーカーがいいですとか、このメーカーがいいですとか、そういったご意見があれば挙げていただいて、事務局の方でメーカーをまず呼ぶための手続きといいますか、調整を進めさせていただきます。

そのあと実際に何社かメーカーさんに来ていただいて、自社の体操服の PR を皆さんの前でしていただいて、その上でこのメーカーがいいですっていうのを皆さんに決めていただきます。

決めたメーカーと実際にどういうデザインで新しい学校の体操服を作ってきますかっていう協議を進めていっていただいて、協議の内容でメーカーさんがサンプルを作ってくるので、サンプルを見ていただいて、アンケートをかけるなり、会議の場で協議していただくなりで、実際にこの体操服にしましょうって

いうのを決めていただくっていうような形です。

ですので、まずメーカーを呼んでやるコンペに1回、そのあと最短でメーカーさんがサンプルを持ってくるのに1回、そのサンプルを見ていただいて、その場で決めていただくのかアンケートするのかっていうところで、そのあと、アンケートを取るのであれば、アンケート結果をまたこの場でお示しするのに1回あるので3回必要かなと思っています。

その間の間隔っていうのは、メーカーさんとの調整でしたり、サンプルを作るのにどれぐらいかかるとかそういったところに関わってきてしまうので、ちょっと具体的にどれぐらいの間隔っていうのは申し上げられないんですけども、大体1ヶ月とか1ヶ月半が間に入ってくるかなと思っているので、次の回で作る方向でいきましょうっていうことであれば、最短でいけば、7、8、9回目で、大体7月とかそれぐらいには確定するというような想定しております。

委員：ありがとうございます。では1回この結論を先延ばししたとしても、間に合うということですね。

事務局：今の想定も少し余裕を持ったスケジュールにはなっているので、今回アンケートを取っていただいて次の会でどうするかっていう結論を出していただくっていうのもう十分に合うかなとは思いますが。

委員：ありがとうございます。

委員長：第5回、3月下旬が校章案決定となっておりますが、もう1つ、議事として、先ほどの体操服を作る方向ですか、作らない方向ですかということを協議するっていうことでいいですね。

そこで作るってなった場合にはこの流れでいくということですが、そうすると、

アンケートを取る方向で進めていただければと思うんですが、委員さんからあったようにこの場で内容をまとめたほうがいいということですが、その辺はもう事務局さんの方でメモってくださったかなと思うんですが、どうですか。

事務局：議事録を見ながら整理します。

委員長：はい、整理していただければと思います。

あと、今まで言えていない意見とかもあればお願いします。

追加でお話をいただければと思います。

これは議事録に載っていないだろうって言えてないところがあればお願いしたいんですが。

委員：新設校で新しい体操を作ったとしても、既存の体操服は使えるようになりますみたいなことも記載した方がいいのかな。それがないと、価格の面で体操服なくていいよってつける方がいるかなと思うので、新しい学校の体操服ができて既存の服は使えますっていうことを入れてもいいのかなと思います。

委員長：あとは大丈夫でしょうか。

ではアンケートは取るという方向で、あとは議事録を基に今の聞いたご意見を反映させていただいてということをお願いしたいと思います。

ではお時間ありがとうございました。

それでは3番のその他の方に移りたいと思います。事務局の方から何かありますでしょうか。

事務局：1つは前回の準備委員会で、校名が最終選定されましたので（仮称）さくら小学校と名称が変更になりますということでご説明させていただいた

んですけれども、その後の事務局の協議で、仮称の名称は変更せず、（仮称）中根・金田台地区小学校っていうのはそのまま、来年度9月頃に学校の条例を改正する際に、さくら小学校っていう名称に変更するっていうような形をとらせていただければと思いますので、ちょっと前回と説明が変わってしまうんですけれども、（仮称）中根・金田台地区小学校開校準備委員会ということで進めさせていただければと思います。よろしくお願いいたします。

もう1点が来年度に向けてなんですけれども、委員の皆様に各学校で引き受けていただいている委員の任期が今年度いっぱいっていうような方もいらっしゃるのかなと思ひまして、こちらとしては皆様に来年度も引き続きお願いできればと思っているんですけれども、委員の交代ですとかの追加っていうのがございましたらご相談いただければと思いますので、お知らせしました。

あと次回の委員会なんですけれども、3月の24日の週に開催できればと思うんですけれども、校章のアンケートと体操服のアンケートをどちらも集計をして、次回、この場でお示しできればと思いますがいかがでしょうか。

委員長：それでは3月25日16時30分からでよろしくお願いいたします。

では以上で第5回の準備委員会を終了いたします。

閉会